

差出人: csih@googlegroups.com は hidekih@wine.plala.or.jp の代理
送信日時: 2016年11月10日木曜日 21:14
宛先: csih@googlegroups.com
件名: [CSIH] 中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2016年11月10日発行
添付ファイル: 20161119.pdf

中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2016年11月10日発行

【中部産業遺産研究会の入会案内はこちら】
<http://csih.sakura.ne.jp/nyuukaiannai.html>

【中部産業遺産研究会のホームページはこちらから】
<http://csih.sakura.ne.jp/index.html>

【中部産業遺産研究会の書籍のご案内】
http://csih.sakura.ne.jp/syoseki/syoseki_hannpuitirann2016.3.pdf

【CONTENTS】

- 【1】 中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定
- 【2】 飯田喜四郎先生の講演会のご案内【New】
- 【3】 2016年度 第12回パネル展と公開定例研究会のご案内【再送】
- 【4】 トヨタ産業技術記念館 企画展のご案内【再送】

【1】 中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定

- 産業考古学会 2016年度全国大会 2016年11月4～6日 兵庫県西宮市 大手前大学
- 第16回パネル展 2016/11/22～12月4日 名古屋市都市センター
- 第143回例会/パネル展講演会 2016/11/27(日) 13:00～ 名古屋市都市センター
- 第144回例会 2017年1月29日(日) 会場未定
- 第145回例会/見学会 2017年3月26日(日) 新美南吉ゆかりの安城市内の産業遺産見学(予定)

【2】 飯田喜四郎先生の講演会のご案内【New】

下記の通り飯田喜四郎先生の講演会が開催されますので、皆様にご案内いたします。

「近代建築の保存活用について～明治村と名古屋市市政資料館を例に」

日 時：11月19日(土) 14時～15時30分
会 場：文化のみち榎木館(名古屋市東区榎木町2-18)

入場料：大人200円

主催：文化のみち榎木館 名古屋近代建築今昔開催実行委員会

その他、同館では11月20日、26日、27日にも講演・トークが開催されます。
クレメンス・メツラー×加美秀樹＝作品展が開催されています。(11月16日～30日)

詳細は添付のリーフレットをご覧ください。

【3】2016年度 第12回パネル展と公開定例研究会のご案内【再送】

11月22日火曜日～12月4日日曜日の間、名古屋都市センターにおいて第12回パネル展が開催されます。
また、会期中の11月27日、講演会と定例研究会が名古屋都市センターにおいて開催されます。

詳細は、

<http://csih.sakura.ne.jp/panerutenn.html>

にご覧いただけますので、こちらをご参照下さい。

【4】トヨタ産業技術記念館 企画展のご案内【再送】

10月8日から12月4日まで、トヨタ産業技術記念館の特設会場（エントランスロビー）にて
企画展「みんなで創る新しいミライ ～さあ、水素の時代がやってくる～」が開催されています。
入場は無料です。

トヨタ自動車の燃料電池自動車MIRAIの技術の展示のほか、燃料電池を使ったフォークリフト、
エネファームなどののんびりもあります。

また、会期中にMIRAIの同乗試乗会も開催されます(10月29、30日、11月12、13、26、27日)。

詳細は

<http://www.tcmit.org/feature.html>

をご参照下さい。



中部産業遺産研究会のニューズレターは電子メールアドレスをお持ちの会員の皆様に
Google グループのメーリングリストのシステムを使って配信しています。

配信元：中部産業遺産研究会 会報編集委員・広報幹事 橋本 英樹

E-mail : hidekih@wine.plala.or.jp

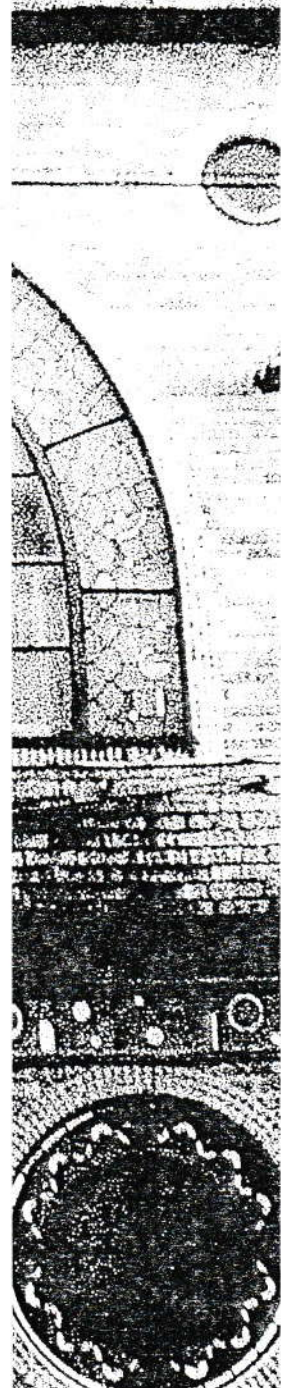
Copyright 2002-2014 The Chubu Society For The Industrial Heritage, Allrights reserved.



このメールは Google グループのグループ「中部産業遺産研究会」の登録者に送られています。
このグループから退会し、グループからのメールの配信を停止するには csih+unsubscribe@googlegroups.com にメールを送信してください。

<https://groups.google.com/group/csih> からこのグループにアクセスしてください。

その他のオプションについては、<https://groups.google.com/d/optout> にアクセスしてください。



旧中村遊廓建築
大正～昭和初期

「名古屋建築散歩」第四弾

クレメンス・メッツラー×加美秀樹 II 作品展

名古屋近代建築今昔 旧き建ものにも、 想いを馳せて。

11月16日【水】

— 11月30日【水】

10時—17時

文化のみち 榎木館

しゅもくかん

※11月21日【月】、28日【月】休館 最終日は15時まで

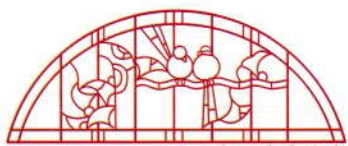
●講演会 飯田喜四郎氏

「近代建築の保存活用について」明治村と名古屋市政資料館を例に 19日【土】14時～15時30分

●鼎談「近代建築の魅力を語る」26日【土】14時～

●ギャラリー&アーティストトーク 20日【日】、27日【日】14時～

日本陶磁器センター旧館
昭和9年



文化のみち榎木館
Cultural Path Shumokukan

入館料 大人200円

市バス・地下鉄のおでかけが便利でお得です。

ドニチエコきっぷ・一日乗車券を利用してご来場の方は、
200円 → 160円



当日利用したドニチエコきっぷ等の一日乗車券を提示するだけで、名古屋市内の施設・飲食店などで割引等の特典が受けられます！

※詳細は地下鉄駅で配布している特典ガイドブック「なごや得ナビ」をご覧ください。

※「ドニチエコきっぷ」「一日乗車券」は、ゆとりーとライン（高架区間）、名鉄バス、あおなみ線、リニモでは利用できません。（管理 10月24日～11月19日）



名古屋近代建築今昔

クレメンス・メッツラー × 加美秀樹 = 作品展

旧き建もののに、想いを馳せて。

ドイツ人アーティストのクレメンス・メッツラーと日本人美術家の加美秀樹による、近代建築を題材とした作品展です。

生まれた場所も育った環境も異なる二人が縁あって名古屋の地で出会い、双方が長年にわたり近代建築を作品のテーマとして追究してきたことを知って、意気投合し旧交を温めてきました。

今回の作品展では、戦前に名古屋市近郊に建てられた近代建築に対して敬意を表し、メッツラーは写真をベースにコンピュータ加工した作品をメインに、加美は写真を基に加筆着色した作品を主に展示します。

会期中には、博物館明治村元館長・飯田喜四郎氏の講演会、建築史家・村瀬良太氏との鼎談、作家自身によるギャラリー&アーティスト・トーク等の催事も開催します。

催事日程:

19日[±] 飯田喜四郎氏
14時
~15時30分
**講演会「近代建築の保存活用について~
明治村と名古屋市市政資料館を例に」**

※西洋建築史学研究者で歴史建築保存再生研究の第一人者でもある博物館明治村元館長・飯田喜四郎氏を招聘し、ヨーロッパのゴシック建築から日本における近代建築の現況まで、専門家の立場からわかりやすく近代建築の話をしていただきます。

26日[±] 鼎談「近代建築の魅力を語る」
14時~
※建築史家・村瀬良太氏を迎えて、近代建築を偏愛する三人が、それぞれの想いを胸に熱く語り合います。

20日[日] ギャラリー&アーティスト・トーク
27日[日] 14時~
※会場の展示作品を巡りながら、作家自身が作品とその背景を解説します。

主催:文化のみち榎木館
名古屋近代建築今昔開催実行委員会

会場: **文化のみち榎木館**

入館料: 大人200円

[アクセス]

- 地下鉄桜通線「高岳」下車、1番出口より北に徒歩10分
 - なごや観光ルートバスメール「文化のみち二葉館」下車、西に徒歩3分
 - 名鉄瀬戸線「尼ヶ坂」下車、南に徒歩12分
 - 市バス「東片端」下車、北に徒歩3分
 - 基幹バス2号「清水口」下車、南に徒歩5分
- ※ 駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください

ドニチエコきっぷ
ドニチエコきっぷ・一日乗車券を利用してご来館の方は観覧料割引!
大人200円→160円



〒461-0014 名古屋市東区榎木町 2-18
TEL 052-939-2850
FAX 052-939-2851
URL <http://www.shumokukan.city.nagoya.jp>

「作家」Clemens Metzler クレメンス・メッツラー
デザイナー、イラストレーター、美術家 ●1965年ドイツ生まれ、尾張旭市在住 ●1992年国立芸術デザイン大学、ハレ(ドイツ)グラフィックデザイン学科卒業、広告会社勤務を経て。1998年来日、1999年クレメンス・メッツラー デザイン事務所設立 ●愛知県立芸術大学、大同大学、日本デザイナー芸術学院非常勤講師 ●近年の主な作品展:「名古屋近代建築散歩」2013・2014・2015年、「運河のリズムを描く」2014・2015年、「まちかどの近代建築写真展in名古屋」2016年、「墨(BOKU)のメルヘン」2016年 ●<http://www.clemensmetzler.photos>

「作家」加美秀樹 (かみひでき)
文筆家・写真家・美術家 ●1959年愛知県名古屋市生まれ ●1982年愛知学院大学文学部卒業。コピーライター、新聞記者を経て、編集プロダクション慧星倶楽部設立。1980年代より考現学を实践し、観察・採集・記録・考察を基盤とした作品制作及び展覧会企画を実施 ●主な個展:2013年「名古屋近代建築写真展~加美秀樹が撮らえた昭和の残影」、2015年「光晝展・中川運河物語~昭和の俤を辿つて」、2016年「妖獣戯画~運河童!!」

「講演者」飯田喜四郎 (いいたきしろう)
建築史家 ●1924年東京都生まれ ●1949年東京大学建築学科卒業後、フランスへ留学。その後宮内庁工務課勤務 ●1966年名古屋大学教授 ●1988年愛知工業大学教授 ●1997年博物館明治村館長に就任 ●主な著作:「カテドラルを建てた人々」(翻訳、鹿島出版会)、「カテドラル」(翻訳、岩波書店)、「ゴシック建築のリブ・ヴォールト」(中央公論美術出版)、「歴史的建造物に魅せられて」(ぐんBOOKS) など多数。

「コーディネーター」村瀬良太 (むらせりょうた)
建築史家 ●1977年鹿児島県生まれ ●2002年中部大学大学院工学研究科(建設工学専攻)卒業後、パンタンキャリアスクール、南山大学、中部大学で非常勤講師を勤め現在はNPO法人榎木倶楽部理事 ●あいちトリエンナーレ2013関連イベント「オープンアーキテクチャー」に参画・参加 ●尾西織維教会ビル(現Re-TAIL)保存運営に参画 ●主な著作に「結婚式教会の誕生」(共著、春秋社)、「あいち建築ガイド」(共著、美術出版社)など。

